

近江愛パーティー2022 開催



近江八幡市・東近江市・竜王町・日野町の東近江地域にある2市2町が連携して「近江愛パーティー2022」と題して、婚活イベントを実施することになりました。あわせて、婚活イベントに向けた事前講習会(詳細は、参加者宛別途通知)も開催します。
ぜひご参加ください。

と き：10月22日(土)13時～(12時45分)受付開始)

ところ：グリーンホテルYes近江八幡

募集人数：男性15名 女性15名 (申込多数の場合は抽選)

※10月8日(土)午後開催の事前講習会に参加いただける方を優先的に受け付けます。

参加費：1,000円(ドリンク代)

※食事・酒類の提供はありません。

募集期間：8月1日(月)～31日(水)17時まで

申込方法：申込用紙にご記入の上、FAX・郵送・メールのいずれかにて、近江八幡市企画課までお申し込みください(申込用紙は近江八幡市ホームページをご確認ください)。

申し込み・問い合わせ先：近江八幡市 総合政策部 企画課

☎0748-36-5527 FAX0748-32-2695

E-mail: 010202@city.omihachiman.lg.jp

※参加資格など、詳しくは近江八幡市ホームページをご覧ください。

※十分な感染症対策を行ったうえでイベントを開催します。また、

新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、イベントを中止する場合がございます。



◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎0748-52-6552

地域おこし協力隊活動記

町では、3名の地域おこし協力隊員に着任いただき「関係人口の創出と拡大」「移住・定住の促進」に取り組んでいます。
今月号では吉海星来さんの活動をご紹介します。



日野町にやってきて1年が過ぎました。心優しく見守ってくださる地域の方のおかげで、日野町のために自分ができるのか、少しずつ見えてきました。

3月から、旧辰巳屋のシェアハウスメンバーが増え、新しい変化が訪れました。そして、いくつかのイベントを実施してきたのでご紹介します。

3月は、第2回DIYイベントを開催し、店舗の壁塗りや、水回りの改装を行いました。町内の方3名、県外の学生など5名の参加があり大変にぎわいました。

4月は、学生地域インターンの受け入れを行いました。私の出身大学である佐賀大学より、地域に関心のある学生が旧辰巳屋に5日間滞在し、日野での暮らしを体験されました。

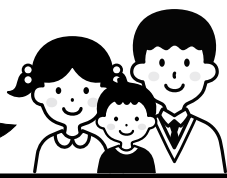
5月は、GWにDIYイベント特別編を行いました。今までは、改装作業を通じたつながりづくりをメインで行ってきましたが、今回は、日野のまちをめぐる「日野あそび」も兼ねて企画しました。関東から九州まで約15名に参加いただきました。

夏休みにも、いくつかの団体を受け入れる予定です。空き家を通して、日野の関係人口が少しずつです

が増えていることを実感しています。地域の皆さんにもご協力いただき、イベントが実現できています。本当にありがとうございます。これからも温かく見守っていただけると嬉しいです。また、青年団での活動やひの若者会議(仮)にも参加しているので、今後の活動にいかしていけたらと思っています。



◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎0748-52-6552



必佐小学校

学校教育目標

知・徳・体 バランスのとれた、
たくましい児童の育成

全校児童300名(5月1日現在)、毎日、必佐見守り隊の皆さんの温かなあいさつに迎えられ、元気いっぱいに学習しています。本校では、「わかった」「できた」を実感できる授業づくり、優しさあふれる心の教育の充実、健康・体力の向上と根気強く取り組む児童の育成をめざし、日々の教育活動に取り組んでいます。



日野小学校

校訓

創造・進取

学校教育目標

自ら学び、
心豊かにたくましく生きようとする子どもの育成

日野小学校は、町内で一番大きな小学校で全校児童は556名(5月1日現在)です。学校教育目標のもと、「支えあおう! 学びあおう! 高めあおう!」を合言葉に、さまざまな取り組みをしています。来年度には創立150周年を迎えます。



しっかりと自分の考えをもち学び合おう

「わかった」「できた」を実感し学ぶ喜びが広がる授業づくりをテーマに、子どもたちの学ぶ力向上の取り組みを進めています。昨年度導入された1人1台タブレットPCを活用しながら学びを深めています。



図画工作科の授業
各自の作品を一覧で共有し交流

図書貸出冊数 年間47,000冊をめざして

読書に親しむ子どもの育成の観点から、一人年間85冊、全校では47,000冊の貸し出し数をめざしています。

5月末には今年度に入り10,000冊の貸し出しがありました。また、6月に入り、個人で100冊を借りた子どもが6人います。

図書委員会の子どもたちは日野幼稚園や低学年に「読み聞かせ」に行っています。図書ボランティアさんは毎週来校され、折り紙で四季折々の掲示物を作成してくださっています。



やさしい心で自分や友だちを大切にしよう

児童会縦割り活動を通して、異学年の子ども同士が関わり、思いやりの気持ちを育てています。5月には、縦割り班別に新1年生を迎える会を行いました。6年生が考えた遊びを楽しみました。



児童会縦割り活動
異年齢交流で育てる

花いっぱいの日野小をめざして

昨年度、日野小学校の校庭に、新しい花壇を作っていただきました。草花の栽培活動を通して、自然を愛する心や優しい心をはぐくむことを願って取り組むものです。

今年度は地域の皆さんとともに、環境園芸委員会の子どもたちが、がんばってFBC(フラワーブラボーコンクール)入賞をめざします。



健康・体力向上をめざし粘り強く取り組もう

運動に親しむ子を育てるため、休み時間には体育館を開放しています。なかよし広場には、竹馬と一輪車を配備し、いつでも遊べるように環境を整えています。また、自分の体力を知り、運動への意欲向上を図るため、体力テストも実施しました。



全年度で実施の新体力テスト
走力、投力等8領域を測定

地域とともにある学校をめざして

令和5年度の「コミュニティースクール」導入に向けて、地域の皆さんとともにある学校をめざします。例年500名の学習支援ボランティアの皆さんと協働して、日野っ子の育成に取り組めます。



「わかる・できる・楽しい」が実感できる授業をめざして

「わかる・できる・楽しい」が実感できる授業・子どもの思考の流れと手だてを大切に授業をめざしています。公開授業のあとは、教員で事後研究会を持ちます。各学年の目標に向かって、授業改善し、「チーム日野小」でがんばります。

